

大淀中学校便り

大阪市立大淀中学校
平成31年3月22日発行

■ 第72回卒業証書授与式 ■

3月14日(木)、第72回卒業証書授与式を挙行しました。校長先生より、第72期生103名に卒業証書が授与されました。



厳粛な空気に包まれた式場に、卒業生が入場すると、割れんばかりの拍手が鳴り響きました。

参列者全員による「国歌・市歌・校歌」齊唱の後、「校長式辞」と「来賓（PTA会長）祝辞」、心温まる「在校生送辞」、感謝と誓いの「卒業生答辞」が述べられました。

続いて、卒業生の「仰げば尊し」と「卒業の歌」、参列者全員による「螢の光」の合唱へと式が進行していきました。

圧巻は「卒業の歌 YELL」でした。卒業生は、涙をこらえながら、3年間の集大成と誇りを胸に立派な歌声を響かせました。そして、この歌とともに第72期生が大淀中学校を巣立っていきました。

当日、多数のご来賓の皆さん、並びに保護者の皆さんのご臨席を賜りました。ありがとうございました。



第72期生の新しいステージ・フィールドに向けての門出にあたり、「校長式辞」（骨子）を紹介させていただきます。

「自分で限界を作らず、自分の可能性を信じてほしい」

修学旅行で訪れた高知の桂浜が太平洋の大海上に向けて広がり、その先が世界に広がっているように、皆さんの前途・未来は、大きく広がっています。

自分で限界を作らず、自分の可能性を信じ、中学校での経験を証として胸に刻み、夢や目標に向かって、勇気を持って、自分で決めた道を歩んで行ってください。

「東京オリンピック・パラリンピック、特にパラリンピックから学んでほしい」

「オリンピックは人間の限界を見せてくれる、パラリンピックは人間の可能性を見させてくれる」といわれます。目の前に迫った東京オリンピック・パラリンピックの観戦を通して、また、サポートを通して、皆さんのが自分の可能性を信じ、歩む力にしてほしいと思っています。

72期生のご多幸と活躍を願い、式辞いたします。

■ 1・2年生 球技大会 ■

1年生は3月15日(金)に、2年生は3月20日(水)に、球技大会(ドッジボール)を行いました。

1年生は、男女別学級対抗の試合を、ボールを2個使った方法で行いました。女子はボールが外野の味方まで届かない場面も見られましたが、男子は強烈なボールが縦横無尽に飛び交う、白熱の試合展開となりました。

勝敗は学級対抗の勝利数で決定し、2勝した1組が優勝しました。

《1年生男子の試合のようす》



2年生は、人数の多い男子は広いコートで、少ない女子はせまいコートで試合を行いました。

2年生も学級対抗の勝利数で勝敗を決定し、2勝した1組が優勝しました。

《優勝した2年1組》



■ 生徒会役員選挙 ■

3月18日(月)、2019年度の前期生徒会役員選挙が行われました。

平成30年度までは、会長1名、副会長2名、書記2名、会計2名の計7名が生徒会役員として選ばれていました。2019年度からは、役員の合計人数は7名のまま、会長1名、副会長1名、執行委員5名で編制されることになりました。

会長・副会長には、現2年生からそれぞれ1名が立候補しました。また、執行委員には、現2年生から2名、現1年生から3名が立候補しました。

選挙はすべて信任投票で行われ、即日開票の結果、立候補者全員が当選しました。新年度からは、新しい体制での生徒会活動が始まります。



■ 平成30年度 修了式 ■

3月22日(金)、平成30年度修了式が行われました。

2019年度も、『響育』(心に響く教育)のスローガンのもと、生徒一人ひとりが学びを共有できる学校をめざし、魅力ある学校づくりに、引き続き取り組んでまいります。

1年間本校の教育活動の推進にご理解・ご協力を賜りありがとうございました。次年度もよろしくお願ひします。